



テラスハウス保育園

ご入園、ご進級おめでとうございます。暖かい陽気と共に、新年度がスタートしました。
お料理室では、子どもたちが心も身体もすくすく成長してくれるような、美味しい給食を作りたいと思っています。
1年間、よろしくお願ひ致します😊

園の給食について



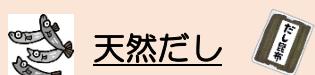
乳幼児は、心身の発達・発育が盛んで、活動も活発なため、大人に比べてエネルギーや、さまざまな栄養素を多く必要としています。また、食事習慣の基礎がつくられる時期でもあり、この時期に良い食習慣を身につけることが大切です。園での給食では、安全で栄養バランスのとれた食事を提供することはもちろん、友だちと一緒に食べる給食が、「おいしいな」「楽しいな」と感じられるよう、取り組んでいます。給食では、次のことを大切にしています。



毎月、管理栄養士、または栄養士が献立を作成しています。

家庭で不足しがちな野菜・大豆製品・海藻類・魚類を積極的に取り入れています。

また、お米は無農薬のコシヒカリを使用しています。



乳幼児期は、味覚がつくられる大切な時期です。味覚を育てるには、素材そのものの味を体験することが大切です。園では、天然だし(煮干し・昆布・かつお節)を使用しています。煮干しや昆布、かつお節には、イノシン酸、グルタミン酸と呼ばれる「うま味」を多く含みます。給食では、だしをきかせ、少ない調味料で薄味に仕上げることを心がけています。



旬の食材は、味が良く、栄養価が高いため、積極的に、給食やおやつに取り入れています。

旬の食材を使用することで、食事の時間が食育の時間にもなり、子どもたちの食への興味・関心を広げます。



乳幼児期は特に成長が著しく、体重1キロあたりに必要なエネルギーは、大人の2~3倍になります。

また、一度にたくさんの量を食べることができないため、おやつで足りない栄養素や水分を補うことが必要です。10時のおやつは果物を中心に、15時のおやつは手作りおやつを中心としています。

おやつの飲み物には、牛乳やスキムミルクを提供しています。



季節の行事に合わせて様々な行事食を作ります。季節の節目に子どもの成長を祝う行事がたくさんあり、そこでいただく行事食に込められた意味を伝えます。



展示食について



園でお子さんが、その日にどんなものを食べたか、保護者の方に見ていただけるように、今年度より給食の写真をキッズリーにて配信させていただきます。「今日は何を食べたの?」「どんなお野菜が入っていたの?」など、食を通じてお子さんとの会話を楽しんで頂ければと思います😊また、今年度より実物の給食展示を取りやめ、写真での展示とさせていただきます。ご了承ください。